



スタートアップ相談窓口

スタートアップ支援の経験が豊富なメンバーがご相談に乗ります。

柏市スタートアップ
コンシェルジュ事業
ジェネラルマネージャー



後藤 良子

スタートアップの皆様がぶつかる課題や疑問に対し、出来る限り柔軟にお応えしていきたいと思っています。1人で悩まず、まずはお気軽にご相談ください！

一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ(TEP) 理事
柏の葉アーバンデザインセンター(UDCK) ディレクター

柏市スタートアップ
コンシェルジュ事業
ローカルマネージャー



福山 浩平

スポーツ選手にはコーチがいます。もし起業するあなたの側にもコーチのような相談相手がいいたら？事業に対する不安を減らし、より上手く行かせるために、あなたの「想い」や「アイデア」を聞かせてください！

一般社団法人TXアントレプレナーパートナーズ(TEP)メンター会員
FPフォース株式会社 代表取締役、中小企業診断士

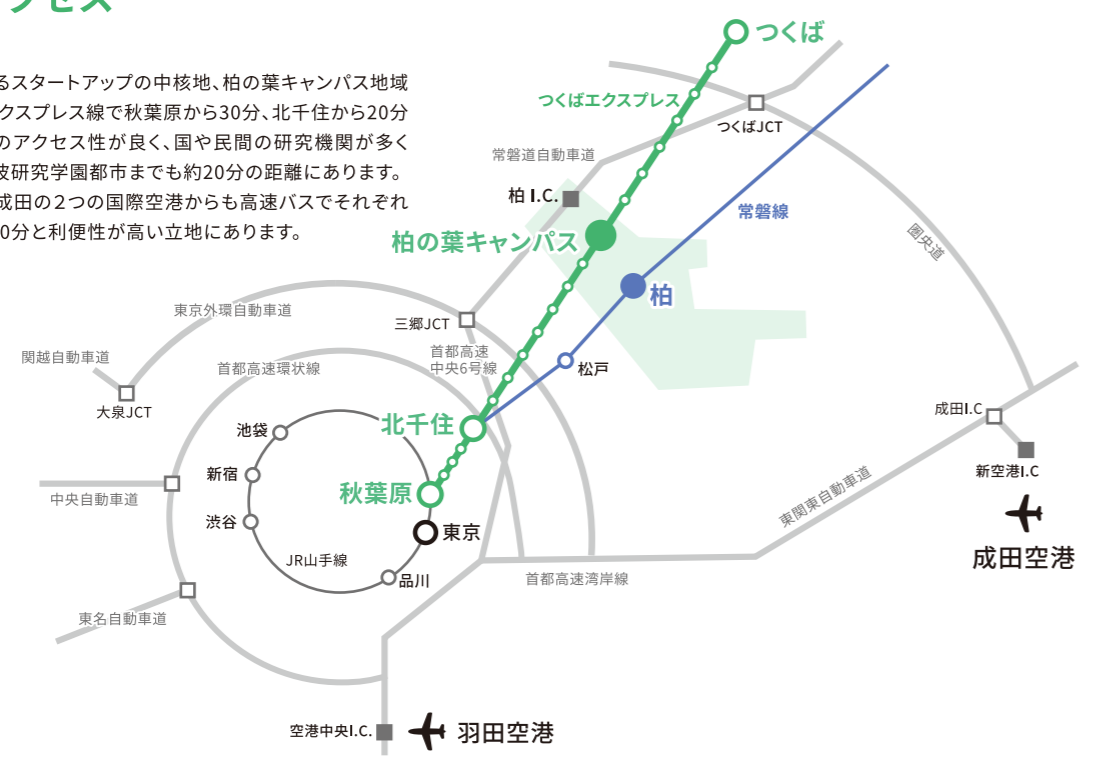
TXアントレプレナーパートナーズ(TEP)について

TEPは、スタートアップの効果的な支援のため、起業・経営経験が豊富なエンジェル投資家、スタートアップ支援の経験が豊富なメンターや専門家、つくばエクスプレス沿線の行政や大学・研究機関等で組成するスタートアップ支援組織です。2009年に柏の葉キャンパスで創設され、これまで数多くの技術系スタートアップを支援しています。



アクセス

柏市におけるスタートアップの中核地、柏の葉キャンパス地域は、つくばエクスプレス線が秋葉原から30分、北千住から20分と都心からのアクセス性が良く、国や民間の研究機関が多く集積する筑波研究学園都市までも約20分の距離にあります。また、羽田、成田の2つの国際空港からも高速バスでそれぞれ約45分、約60分と利便性が高い立地にあります。



柏市スタートアップ支援パンフレット



ウェブサイト
startups.city.kashiwa.lg.jp



Facebook
柏STARTUPS



X(旧Twitter)
@KASHIWASTARTUPS



メール
start-up@city.kashiwa.chiba.jp



01 事業シーズや入居施設が豊富 快適な生活環境も整った地域性

柏市には、柏の葉キャンパスを中心として、東京大学や千葉大学、国立がん研究センター東病院など、国内有数の技術・研究が集積しているほか、東葛テクノプラザや東大柏ベンチャープラザといった2つの公的インキュベーション施設や、大規模なコワーキングスペースを持つ「KOIL」もあり、スタートアップが事業を育みやすい環境が整っています。都心から電車で約30分という利便性と、自然豊かで快適な生活環境の両立は、スタートアップの事業成長と最適なチーム作りを同時に叶えます。



東葛テクノプラザ



東大柏ベンチャープラザ



柏の葉アクアテラス



KOIL



03 起業家仲間やメンターと 気軽に交流できるコミュニティ

柏市には、柏の葉キャンパス地域を中心として、市内で活躍する先輩スタートアップや、苦難を分かち合う起業家仲間、アドバイスをくれたり壁打ち相手になってくれるメンター、行政や民間のスタートアップ支援者など、スタートアップが成長していくために大切なコミュニティがあります。柏市では、スタートアップの皆様が日常的にメンターに相談したり、コミュニティで気軽に交流したりできる機会を提供しています。



04 事業の実証を後押しする 『公・民・学』連携のまちづくり



みんなのまちづくりスタジオ

柏の葉キャンパス地域では、2006年よりUDCK（柏の葉アーバンデザインセンター）を中心とした『公・民・学』連携のまちづくりが推進されてきました。この『公・民・学』連携のプラットフォームを活かすことで、スタートアップ等の民間企業に対し、まち全体を商品・サービスの実証フィールドとして提供する「イノベーションフィールド柏の葉」や、生活者の目線で新しい商品・サービス・プロジェクト等を生み出していく「みんなのまちづくりスタジオ」など、実際の社会環境の中で事業を検証・実証できる機会が用意されています。



UDCK

柏市で起業する 5つの魅力

スタートアップに恵まれた環境を活かして、あなたの事業を加速させませんか。柏市はスタートアップの皆さまを様々な角度から応援いたします。

😊 柏スタートアップの声

柏の葉には、街全体に新しいものを創る土壤があり、スタートアップの支援・受け入れに積極的。住みやすく、子育てしやすい住環境で、職住近接を実現しやすく、従業員の通勤時間短縮や満員電車のストレスからの解放が図れる点も魅力です。

東葛テクノプラザは、設備機器を十分に揃えられなかったり、資金力が十分でないスタートアップにとって魅力的な環境。また、街全体が実証フィールドであり、新製品・新サービスを生むための実証実験を促進する環境もあります。

海外の大学街のようなアカデミックな雰囲気広がっており、筑波研究学園都市や都内へのアクセスも良好です。柏の葉エリアが研究開発に取り組みやすい雰囲気、今後も発展が期待されます。

02 スタートアップをサポートする 充実したプログラム

ビジネスプランの骨子をメンターと作り上げていく「TEPビジネスプラン作成セミナー」や、同セミナーにメンタリング等をパッケージ化した「KOIL STARTUP PROGRAM」、医療機器分野のスタートアップと国立がん研究センター東病院のマッチングを目指す「メディカルデバイス・イノベーションin柏の葉」、アジア各国の技術系スタートアップによるビジネスコンテスト「AEA」など、柏市にはスタートアップの飛躍をサポートする数多くのプログラムがあります。



KOIL STARTUP PROGRAM

KOILを拠点としたスタートアップ向けのアクセラレーションプログラム。参加企業には、「TEPビジネスプラン作成セミナー」の受講機会や、4か月間の個別メンタリング、KOILコワーキングスペースの1年間無料利用などが提供されます。



AEA (アジア・アントレプレナーシップ・アワード)

アジア各国・地域から選ばれた技術系スタートアップが集まり、英語でビジネスプレゼンを競う国際的アワード。2012年より毎年開催し、入賞企業に対しては日本での事業展開や柏の葉における実証支援なども実施しています。

05 スタートアップが使える 補助金・融資制度

柏市には、スタートアップの皆様にご活用頂ける基礎的な融資制度である「創業支援資金」のほか、市内立地をする場合の賃料補助制度である「柏市スタートアップ立地支援補助金」や、特定のスタートアップに対し事業実証を後押しする制度など、資金面における独自の支援制度があります。スタートアップ相談窓口では、それぞれのスタートアップの事業内容やステージに応じて、柏市のほか、国や県、その他公的機関による各種制度紹介も実施しています。



立地支援補助



実証補助



特別融資枠